

## ～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会  
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin\_bunka@yahoo.co.jp)  
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

昨年から一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。今年は、そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

### 命の不思議いっぱい (吉江)

暑い夏の費、せっせと食べ物を探すたくさん  
のイモムシ&毛虫たち、どんな生活をして、  
どんな成虫になるのだろう。森はいつも  
命の不思議でいっぱい。



### ごめんなさい！ (悦)

この昆虫は、ヒメジウジンガカメムシではなく  
ジウジンガカメムシだそうです。  
図鑑で模様を比較すると、なるほど！



### 図鑑入手！ (石田)

今日は、「山溪ハンディ図鑑 14 樹木の葉」を  
入手したので、樹木の同定を中心に葉を観察  
していました。

ナルデ、ハリエンジュ、アワブキ、他7~8種。  
例、クリ、クヌギ、アベマキの見分けポイントなど、  
家でもう一度調べつつも、図鑑そのものは結構  
使えそうなので、今度は、一人で森に入って  
ゆっくり調べてみよう。いっしょに観察したい  
いろいろな昆虫に出合えてよかった。

### 夏はみんな元気！ (角久)

春より一層勢いをつけた植物をエサにして成長  
したのでしょうか、様々な昆虫やさなぎを見る  
ことができました。

月によって見られる花の変化も楽しめました。  
ヤマホタルブクロ、セイヨウウツボグサ、オニル  
リソウ、けなげに咲く花達がかわいらしいです。



### オオムラサキの羽化！

観察会当日、おそらく6時頃にオオムラサキが羽化  
しました。集合した方から、観察場所に急いで  
もらい、飛び立つ前に観察できました。



●羽化して飛び立つ直前のオオムラサキを見ました。  
1年間観察して来たので、そのたくましく気高い姿に  
感動しました。沢山の仲間と共に卵として生まれ、  
蝶まで成長できるのは、わずか1%程とのこと…！  
選ばれた1匹だったのですネ♪！(☆925)

●羽化直後で羽を乾燥中のため、微動だにしない  
オオムラサキを至近距離で見ることができて、感動  
しました。胡麻粒大の卵から極寒の吉田山の冬を耐  
えて見事に成虫になった君に、拍手・喝采を送りま  
す(柄)

### 20日間の奇跡 (悦)

蝶が幼虫から蛹になり、じっと20日くらいの間、そ  
の蛹の中で一体何が起きているのだろう??  
こんな疑問から調べてみました。

蝶の幼虫が蛹に変身した直後から身体が溶け始め、  
いったんドロドロになるのだそうです。そして、改  
めて蝶としての身体に作り直します。例えば、幼虫の  
口は草を噛む口ですが、成虫は吸う口ですよね。  
およそ20日の間に、サナギの内部では、驚異的な生  
命の営みが行われているということです。

この幼虫が溶けてドロドロに液化するには、「ピ  
エリシン」と呼ばれる成分が働いていることが分か  
ってきて、それを、ガン治療に使えないか研究がおこ  
なわれているそうです。

子供の頃に習った昆虫の完全変態と不完全変態  
覚えてますか？蛹の中で器官を作り直す過程があ  
るものが完全変態、同じ器官で大きくなる過程で  
大きくなれない殻を脱皮していくものが不完全変態。  
やっと 理解できたぞー！

### 今月のみどころ 蝶・蛾 (馬)

- オオムラサキ 羽化直後
- キアゲハ
- カラスアゲハ
- ミドリヒョウモン ♂
- アサギマダラ 前蛹



- アサギマダラ 蛹



- キタテハ 蛹
- メスグロヒョウモン ♂♀
- アゲハモドキ
- トラガ 幼虫

### その他昆虫 (馬)

- オサムシ
- ミヤマクワガタ ♂
- エゾゼミ 鳴声
- ヒグラシ 抜殻
- アキアカネ類
- シオカラトンボ ♂ など

### 今日のアブラムシ (矢)

- ササヒゲマダラアブラムシ  
ササの葉裏
- ススキアカアブラムシ  
ススキの茎  
ありにせがまれ蜜をお尻から与えている。

いろいろ (SU)  
 ○7月の花は静かに咲いている。  
 細密な小さな花たちが、ひっそりと咲いている印象を受けました。  
 クサイ、コメツブツメクサ、イケマ、オニルリソウなど。

○虫たちも梅雨あけを待っている。  
 オオムラサキが羽化しました。ずっと見てきたので、我が子が一人前になったように思えて感慨深かったです。

アサギマダラは、さなぎになりかけの幼虫と羽化の近いさなぎの2種類いて今後が楽しみです。

マメドクガの幼虫は、ブードルのような独特の形の毛虫。初めて見ました。



e

イケマ →ガイドブック P93

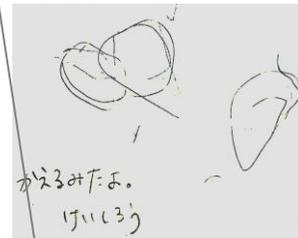


e

- イケマの花。小さい花が集まっていますごくかわいい。(chieko)
- イケマの白い花が見られました。(KK)
- 小さな花の集団とほんのり甘い芳香。葉っぱにアサギマダラの幼虫やさなぎがついていました。アサギマダラは可愛い花 or 甘い芳香に誘われてきたのでしょうか？いいえ、やっぱり花より団子。葉っぱが美味しいでしょう。(Fu)

オニルリソウ→ガイドブックP91 (K)  
 ○オニルリソウを初めて見た。  
 ○ニガナの小さいのは何か？  
 ○ニイニゼミの抜け殻はすいぶん小さい。小さくても大きくとも、セミはやっぱり7年地下室暮らし？  
 ○オサムシの臭いは非常に強烈！！

けいちゃん日記



↑ここはママ代筆

森の香り (みずき)  
 市民の森に降りてスグ濃い緑の香りがしました。落ちていた「から松？」の若葉もやわらかく良い香りでした。  
 教えて頂いたセイヨウツボグサは、本当にツボ型になっていて名付けた人のセンスも感じながらの散策になりました。

虫も... (iku)  
 オオムラサキの羽化のあと飛び立ち前を見る。  
 メスグロヒヨウモンの求愛ダンスも見る。  
 白いよう精の様なケムシの仲間、8mmほどの花びらの様なけむしも感動。  
 虫もすてたものじゃない。

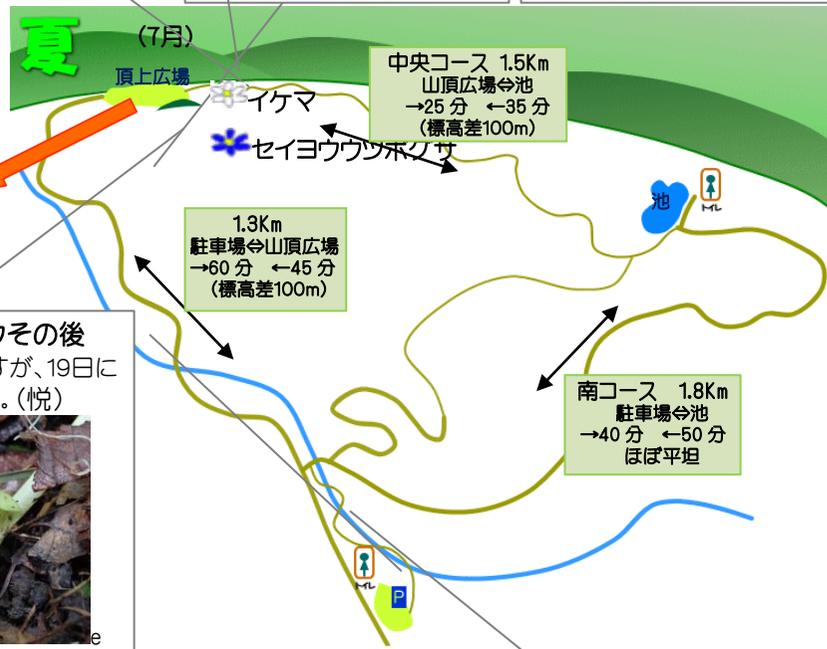
ミドリヒメザゼンソウその後  
 15日は蕾だったのですが、19日には咲いていましたよ。(悦)



e

生命の神秘

- アサギマダラ幼虫を見て、蝶の幼虫から成虫に変化する時のドラマに感動。ピエリシンの働きは？これは魔法の薬か？(K)
- アサギマダラのサナギの妙技？知恵に感動。サナギの間に水用ドロドロ状態で、まず不要な器官を消滅し、再び、新しい器官を作り出すというピエリシンの力(酵素？ホルモン？)が関係？ガン治療に明るい光が？(M)



『見て見て！今日のかっawaii！！』 (矢)  
 蕨の茎にしがみつく芋虫の短い腹脚 と  
 ママにしがみつくけいちゃんの後ろ姿



y

Mittyさんの観察日記

○トラガ(たぶん)の幼虫がおちていたのでヤマガシユウに載せたら速足(?)で移動。  
 ○イチヤクソウの可憐な白が森の中で初夏を感じさせてくれる。



e

○アゲハモドキのきれいなマネの仕方も不思議。どうして白くてモヤモヤした虫が黒くて美しい姿になるのか？  
 ○オオヤマサギソウが沢沿いの小径に2本。1本はひっそりと咲いていたのを初めて見た。  
 ○オオムラサキ 今日、オオムラサキの羽化直後で羽を乾かしているのを見られて幸せ♡  
 ○アサギマダラ イケマの葉の裏でじーっと丸まっていたアサギマダラの幼虫はサナギになる直前で模様がぼやけていた。変態についての説明を聞くと生命の不思議を感じる。

希望 (北)  
 ランを見たいと思っていたら、後半になって2株。  
 オオヤマサギソウを見ることができた。